

ドイツにおいて宗教改革記念日は どのように祝われたか

発題： 加納 和寛 氏

(関西学院大学神学部准教授、RCC主任研究員)

● **日時**: 2017年11月16日(木)
17:10~18:40

● **会場**: 関西学院大学上ヶ原キャンパス
吉岡記念館3F会議室1

* 一般参加可・申込不要

1517年10月31日にドイツ・ヴィッテンベルクでマルティン・ルターが「95ヶ条の提題」を公表してから 500年。ドイツではこれを記念するさまざまな動きが見られます。

キリスト教教派間、さらには宗教間での対話が進む中、2017年10月31日はプロテスタント誕生の地ドイツでどのように祝われたのでしょうか。

さまざまな角度から、このできごとを読み解いていきます。



関西学院 宗教改革500年記念行事

関西学院大学キリスト教と文化研究センター (RCC)